

健康だより

令和5年度 住民健(検)診の予約が始まります

健康福祉課 健康長寿係
☎ 934-2243
FAX 933-7512(代)

令和5年度から午後健(検)診が始まります。胃がん検診を除く各健(検)診を受診することができます。また、十分な日程を計画していますが、気候の良い5月や9月は早く定員に達します。お早目のご予約をお勧めします。

- ▶予約開始日時 3月16日(木)~
▶申込方法 ・Web(右のQRコードを読み取って、ご確認ください。)
・予約専用電話(通話料無料) ☎0120-800-462
※今回からハガキの予約はありませんのでご注意ください。
※Web・電話での予約が難しい人は、健康福祉課窓口へご相談ください。



健診項目や健診日程などの詳細は、今月号に同封している「令和5年度 宇美町けんしんガイド」をご覧ください。

町ホームページでも、住民健(検)診に関する情報を掲載しています。



4月の特集コーナー

一般書コーナー

テーマ「春から始まるミステリー ～謎はすべて解けた～」
4月1日は、エイプリルフール。笑える嘘で人をかきついても許される日。ミステリーや楽しい謎解きトリックの本を紹介します。

- 「なかなか解けないなぞ解きに挑戦しませんか?」
暇謎/著 ナツメ社
●「クロイドン発 12時30分」
F.W.クロフツ著 グーテンベルグ21【電子書籍】

YA(中・高生向け)コーナー

テーマ「少年少女よ、大志を抱け」
4月16日は、「少年よ、大志を抱け(Boys, be ambitious!)」で有名なクラーク博士に由来する記念日、「ボーイズビーアンビシャスデー」。この記念日にちなみ、名言や偉人、夢や目標をテーマに本を紹介します。

- 「いつかすべてが君の力になる」
梶裕貴/著 河出書房新社
●「子どもでもかたん! 「名言・格言」がわかる本」イラストでわかりやすく解説します!
国語学習研究会著 メイツ出版【電子書籍】

児童書コーナー

テーマ「うみまち本のパンまつり」
4月12日は、「パンの記念日」。食パンにあんぱん、メロンパン……。読むと食べたいような、パンの本を紹介します。

- 「おばけのパンやさん」
いちよんご/作・絵 教育画劇
●「パンどろぼう vs にせパンどろぼう」
柴田ケイコ/作 KADOKAWA【電子書籍】

新刊案内

『会いに行ける動物めぐり PHOTO BOOK』
G. B.

動物園&水族館で暮らす動物たちに会いに行こう!全国の動物園と水族館の個性あふれる動物たちを、約250点のオールカラーの写真で紹介。データ:2022年10月現在。(TOOLI出版)



新刊案内はこちら



不要品を有効活用して、資源の節約とごみの減量に取り組みましょう!

いきいきリサイクル情報

問い合わせ先
環境農林課 環境衛生係
☎932-1111(代) FAX933-7512(代)

不要品を有効に活用して、資源の節約とごみの減量に取り組みましょう!

ゆずってください

- ベアブレードのロングワインダー、ワインダー
●トミカサイクロンインターセプターブラックマックス
●ベビーカー、調乳ポット
●新生児から使えるチャイルドシート(良好なものの希望)
●鯉のぼり(大小・不揃い可)

ゆずります

- 猫用トイレ
(サイズ:横幅40cm×高さ17cm×奥行40cm、状態など:購入時期不明)
●1人用リクライニングシート
(サイズ:横幅80cm×高さ100cm×奥行70cm、状態など:特に大きな汚れ傷みなどなし)
●座いす
(色:ベージュ、サイズ:横幅45cm×長さ120cm、状態など:良好、冬場のみ数年間使用)

【申し込みできる方】

町内在住者
(営利目的の人や団体、18才未満の人を除く)

「ゆずってください」「ゆずります」掲載を希望する人は、申込書に必要事項を記入のうえ、3月24日(金)までに環境農林課までお申し込みください。写真(画像データ)を提供いただければ、ホームページに掲載します。申込書は、窓口で配布しているほか、町ホームページからもダウンロードできます。なお、「ゆずります」の品の譲受けについて、申込者多数の場合は3月24日(金)の締切後に抽選を行い、3月31日(金)までに当選者に対してのみ電話で連絡します。

品物の詳しい情報を知りたい方は、環境農林課にお問い合わせください。

宇美町



町にお住まいの皆さんいかがお過ごしですか?この10年くらいは町でも桜の開花は早くなり、小中学校の入学式の間には散ってしまっていました。が、コロナ禍が世界中に蔓延し始めたころから、桜の開花が少し遅くなり4月の入学式シーズンに少し花がつかない光景が見られます。今年の開花がどのようになるのか気になります。
今号では車の運転についてのお話です。30年前くらいからでしょうか車のエンジンへの燃料供給システムが大きく変化しました。それまではキャブレターと呼ばれていた燃料供給システムにより、燃料と空気を混合させ、エンジンに送り込んでいたのですが、今では電子制御による燃料供給システムを採用している車がほとんどです。この電子制御燃料供給システムは燃料と空気の混合比率と供給量を瞬時に計算し、エンジンに燃料を送り込み、燃費向上に一大変化を起こしました。このシステムの利点の一つにエンジンブレーキをかけたときには燃料の供給を止めるようになっていきます。ただし、オートマチックトランスミッション装着車が

90%以上の現代では、エンジンブレーキはかかりにくくなっていますが、アクセルを踏まなくていい時にマニュアルモードにするエンジンブレーキはマニュアル車と同じ働きをしてくれます。このとき、燃料供給はカットされますので燃費向上が可能です。「そげなことばイチイチするとは面倒くさかー」などと思わないでください。燃料消費量の削減はCO2の削減につながります。その行いを見ている子どもたちに、何をしているのかと聞かれたら、地球温暖化防止のためにCO2の排出量を減らしていると伝えてください。何のためか、これは50年後・100年後に生活している人たちのために今を生きている私たちが良いお手本を示しているかなければならないと思っております。
これから創っていくのはわたしたちです。一人一人は微力であっても無力ではありません。良い影響も、悪しき影響も後になるほど大きくなります。
文責 福岡県地球温暖化防止活動推進員 竹吉 栄隆

環境農林課 環境衛生係
☎932-1111(代)
FAX933-7512(代)